



2021年12月22日

各 位

会 社 名 株式会社 鉄人化計画  
代表者名 代表取締役社長 根来 拓也  
(証券コード 2404 東証第二部 )  
問合せ先 常務取締役 管理本部長 浦野 敏男  
TEL 03-3793-5111

## 新市場区分における「スタンダード市場」選択申請及び 上場維持基準の適合に向けた計画書に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2022年4月に予定される株式会社東京証券取引所の市場区分の見直しに関して、スタンダード市場を選択することを決議し、本日申請書を提出いたしました。当社は、移行基準日時点（2021年6月30日）において、当該市場の上場維持基準を充たしていないことから、下記のとおり、新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書を作成しましたので、併せてお知らせいたします。

### 記

#### 1. 当社の上場基準の適合状況及び計画期間

当社の移行基準日におけるスタンダード市場の上場維持基準の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株検討の分布状況等をもとに算出した、「流通株式時価総額」、「流通株式比率」については基準を充たしておりません。

2025年8月期までに当社は、上場維持基準を充たすために後述の取組を進めてまいります。

	スタンダード市場 上場維持基準	当社の数値 (移行基準日時点)	計画書に記載の項目
株 主 数	400 人	8,154 人	
流 通 株 式 数	2,000 単位	32,538 単位	
流通株式時価総額	10 億円	9.27 億円	○
流 通 株 式 比 率	25 %	23.8 %	○

※当社の適合状況は、株式会社東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

#### 2. 上場維持基準の適合に向けた取組の基本方針、課題及び取組内容

##### (基本方針)

当社は、流通株式時価総額並びに流通株式比率の向上に向けて、当社株式において常に出来高のある投資環境を整え、投資家層の拡大を図ってまいります。

##### (課題)

当社は、長期化するコロナ禍において、勤務形態の多様化とライフスタイルの変化もあり、今後も見通しの利かない厳しい経営環境が続くものと判断しております。

当社は、上記基本方針の実現に向けて、業績回復並びに業績成長を図り、持続的な企業価値の向上を図ることが重要課題であると考えております。

(取組内容)

当社は、当社株式の需要と供給の双方を改善するとともに、持続的な企業価値の向上を実現し、幅広い投資家層に関心をもっていただくための対応として以下の取組みを実施してまいります。

① 取引先による当社株式の市場売却の促進

当社は、安定的な取引関係を図る目的で主要な取引先に当社株式を保有いただいております。これら政策保有株式について、保有割合の減少を交渉してまいります。

なお、移行基準日以降において、一部の取引先から政策保有する当社株式を売却した旨の報告を受けており、当社株式の供給面が改善される見込みであります。

② I Rの促進

自社ホームページや投資家層が利用すると考えられる I R 媒体や W E B サイトに I R 情報をはじめとする企業情報を積極的に発信するとともに、決算説明会等、投資家とのコミュニケーションを充実させ、投資家層を中心に当社認知度を向上させ、当社株式における需要面の改善を図ってまいります。

③ 店舗運営事業の改善

店舗運営事業において将来の収益性に十分期待できる店舗を選択するとともに、運営コストの見直しと改善により損益分岐点売上高の低減化を図り、厳しい経営環境下においても利益が稼得できる収益構造の構築に取り組んでまいります。

④ 主力事業への依存度と事業展開

コロナ禍においては主力事業であるカラオケ・飲食事業が大きく影響を受けましたが、美容サロン事業はその影響も限定的となっております。今後は、美容サロン事業をはじめコロナ禍でも業績に影響を及ぼさない事業ドメインへの展開に取り組んでまいります。

当社は、上記の取組みにより、東京証券取引所スタンダード市場における当社株式の「流通時価総額基準」並びに「流通株式比率基準」への適合を図ってまいります。

以上